

平成 31 年 1 月 15 日

名古屋教育医療記者会 各位

名古屋市長立大学看護学部 看護実践研究センター
センター長 明石恵子 電話 052(853)8074
(名古屋市政記者クラブと同時発表)

名古屋市長立大学看護学部 看護実践研究センター事業
なごや看護生涯学習公開講演会のご案内

「看護本来の専門性を発揮するためにーキャリアデザインを見据えてー」

名古屋市長立大学看護学部看護実践研究センターでは、地域の医療現場で働く看護職者が求めている知識、情報、話題などを提供し、地域住民への医療の向上に貢献することを目的として毎年公開講演会を開催しています。

今回は、国立看護大学校長の井上 智子氏に、「看護本来の専門性を発揮するために」について講演いただきます。看護師、高度実践看護師の育成や政策に携わってきた経験を踏まえて、看護の専門性を発揮するための取り組みと今後の展望について、保健医療福祉職の方々とは情報を共有し、議論する機会を持つことにいたしました。

この講演会を広く知っていただきたく、ご案内申し上げますとともに、是非ご取材いただきますよう、よろしくお願ひいたします。

記

- 1 日 時 : 平成 31 年 2 月 25 日 (月) 18:00~19:30 (受付 17:30~)
- 2 テー マ : 看護本来の専門性を発揮するためにーキャリアデザインを見据えてー
- 3 講 師 : 国立研究開発法人 国立看護大学校長 井上 智子氏
- 4 会 場 : 名古屋市長立大学病院 大ホール (病棟・中央診療棟 3 階)
- 5 対 象 者 : 看護職者、保健医療福祉関係職者
- 6 定 員 : 300 人 (要申込) 申込み締切 2 月 14 日 (木)
- 7 受 講 料 : 500 円 (資料代)
- 8 申 込 方 法 : 下記のいずれかの方法で、申込み手続きをお願いします。
 - ① ネットでの申込方法 名古屋市長立電子申請サービスを利用
<https://www.e-shinsei.city.nagoya.jp/>
(看護実践研究センターホームページからもアクセス可能)
 - ② FAX での申込方法 応募用紙をセミナーサイトよりダウンロードして、必要事項記入の上、052-853-8042(看護実践センターへ送信)
<http://www.nagoya-cu.ac.jp/nurse/center/lifelong-meeting/011749.html>

問合せ先 : 名古屋市長立大学看護学部 看護実践研究センター (名古屋市長瑞穂区瑞穂町字川澄 1)
電話 : 052-853-8042 (不在時 : 052-853-8037) FAX : 052-853-8042
E-mail : n.center@med.nagoya-cu.ac.jp

【講師 井上 智子氏プロフィール】

〈学歴及び職歴〉

- 1977年 徳島大学教育学部特別教科（看護）教員養成課程卒業
（看護師を経て）
- 1981年 千葉大学大学院看護学研究科博士前期課程修了
- 1994年 東京大学大学院にて保健学博士を取得
- 1981年 聖路加看護大学助手
- 1982年 千葉大学看護学部助手
- 1992年 千葉大学看護学部助教授
- 2000年 東京医科歯科大学教授
- 2008年 東京医科歯科大学保健衛生学科長
- 2011年 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科長
- 2016年 東京医科歯科大学名誉教授
- 2016年 国立看護大学校長に就任



〈著書など〉 ※共著・編著含む

- ・ベナー看護ケアの臨床知 行動しつつ考えること（監訳）：2005年1月（医学書院）
- ・変わりゆく医療の中でのクリティカルケア看護のあり方 専門性としてのクリティカルケア看護が果たす役割：2006年12月 日本クリティカルケア看護学会誌, 2(2), 27-29
- ・「魅力ある大学院教育のための看護学学位論文指導プロセスでの課題と展望」：2007年5月 看護研究, 40(3), 184-187
- ・看護師の役割拡大とクリティカルケア領域での未来像 特定看護師（仮称）創設の動きの中で：2011年12月 日本クリティカルケア看護学会誌, 7(1), 1-7
- ・次世代の看護専門職の育成：2012年4月 日本看護研究学会雑誌, 35(1), 24-25
- ・緊急度・重症度からみた症状別看護過程＋病態関連図 第2版（編集）：2014年10月（医学書院）
- ・パーフェクト臨床実習ガイドⅠ 急性期・周手術期 第2版（共著）：2016年12月（照林社）
- ・臨床薬理学（系統看護学講座）（共著）：2017年1月（医学書院）他, 多数

看護本来の専門性を発揮するために ～キャリアデザインを見据えて～

国立研究開発法人 国立看護大学校長
井上 智子 先生

昨今医療機関では、医療の高度化、疾病構造の変化、入院期間の益々の短縮のみならず、経済性・効率性の重視などにより、看護師は過密な「業務」に追われています。さらにチーム医療の名のもとに、ワークシェアリング、タスクシフトなどの役割拡大や医行為の実施がこの状況に拍車をかけていることは否めません。現在、臨床現場では「業務」に多くの時間が費やされていますが、看護師たちは看護本来のケアが行えないという不全感を常に抱えているのが現状です。このような状況にある今こそ、専門職としてケアするとはどういうことか、生活を支える看護とはどういうものかといった看護の原点に立ち返り、看護の専門性、アイデンティティについて議論する場が必要です。

そして、このような看護の専門性を発揮するための取り組みと今後の展望について、専門看護師の育成や政策に携わってきた経験を踏まえてご講演いただくことで、今後のキャリアデザインを考える契機になればと思います。病院だけでなく、看護系大学の教育者の方々も含め、看護の専門性やキャリアデザインに関心のある保健医療福祉関係職者のご参加をお待ちしております。



日時 平成31年2月25日（月） 18:00～19:30（受付17:30～）

会場 名古屋市立大学病院 大ホール（病棟・中央診療棟3階）

定員 300人（先着順、申込み締切 2月14日、申込み方法 裏面参照）

参加費 500円（資料代）

ホームページ <http://www.nagoya-cu.ac.jp/nurse/center/index.html>



●交通アクセス●

地下鉄 桜通線「桜山」駅下車、3番出口より徒歩約3分
市バス<金山市営バスターミナル>（バス所要時間約15分）

・7番のりば

金山11「池下」行にて「桜山（東）」下車
金山16「瑞穂運動場東」行にて「桜山（東）」下車
金山12「妙見町」「金山（桜山経由左回り）」行にて
「市立大学病院」下車

・8番のりば

金山14「瑞穂運動場東」行にて「市立大学病院」下車

●問い合わせ●

名古屋市立大学 看護学部 看護実践研究センター
〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
E-mail n.center@med.nagoya-cu.ac.jp
TEL 052-853-8042 FAX 052-853-8042
TEL 052-853-8037（不在時）

なごや看護生涯学習公開講演会 参加申込書

締切：平成 31 年 2 月 14 日（木）

下記のいずれかの方法にてお申込みください。定員を超えた場合は先着順になります。

ネット 申込み	名古屋市電子申請サービスをご利用ください。 https://www.e-shinsei.city.nagoya.jp/ 右の QR コードからもアクセス可能です。 申込み手続きが完了した旨の通知メールを送信します。
FAX	下記の所定事項をご記入のうえ、ご送信ください。 ご連絡は F A X でいたしますので、必ず F A X 番号のご記入をお願いします。



問い合わせ：名古屋市立大学看護学部看護実践研究センター

E-mail n.center@med.nagoya-cu.ac.jp

TEL 052-853-8042 052-853-8037（不在時）

*受付完了後、メールまたは FAX にて返信した通知を、講演会の受付でご提示ください。

*お手数ですが、施設毎に取りまとめてお申込みください。

*ご記入の情報は、本講演会の受付管理の目的のみで使用いたします。

FAX:052-853-8042

施設名・所属先	
TEL	
FAX	
参加希望者氏名（ふりがな）	
1 （ふりがな）	5 （ふりがな）
（氏名）	（氏名）
2 （ふりがな）	6 （ふりがな）
（氏名）	（氏名）
3 （ふりがな）	7 （ふりがな）
（氏名）	（氏名）
4 （ふりがな）	8 （ふりがな）
（氏名）	（氏名）